

Vol. 2

会津レクリエーション公園利活用懇談会

『第2回 会津レクリエーション公園利活用懇談会』を開催しました！！

「会津レクリエーション公園」での有効な利活用方策を考える第2回目の「会津レクリエーション公園利活用懇談会」を開催しました。

今回は、第1回目で議論された「会津レクリエーション公園を有効に活用するための方策」を踏まえ、公園で実施可能な四季折々の取組みについて話し合い、1年間の「利活用カレンダー」を作成しました。



■第2回利活用懇談会の様子（1班）



■利活用懇談会の様子（2班）



■利活用懇談会の様子（3班）



■各班の発表の様子

第2回会津レクリエーション公園利活用懇談会の開催概要と今後の予定

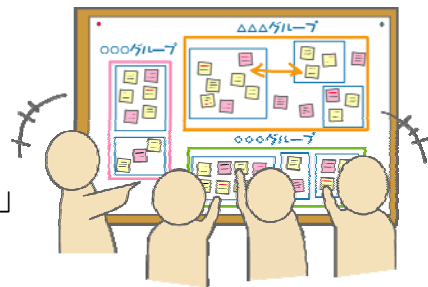
【日 時】平成22年1月18日（月）13：30～16：00

【場 所】会津若松市 湊公民館

【参 加 者】地元活動団体、NPO 法人、地域住民、行政関係者など計19名

【検討テーマ】「会津レクリエーションで実施可能な利活用カレンダーを作成する」

※懇談会での主な意見は裏面でご紹介します！



【今後の予定】

第1回利活用懇談会

(H21年12月7日)

会津レクリエーション公園でどんなことができるかを考えます。

第2回利活用懇談会

(H22年1月18日)

会津レクリエーション公園で必要な取り組みについて、年間スケジュール表を作成します。

第3回利活用懇談会

(H22年2月中旬)

行政と住民などの役割分担や実施上の課題などについて考えます。

第4回利活用懇談会

(H22年3月上旬)

「公園利活用計画」を策定し、来年度からの実施体制づくりを行います。

※会津レクリエーション公園に関する事、懇談会に関する事などについてご意見やアイデアをお持ちの方は、お気軽に下記お問合せ先までご連絡ください。

お問い合わせ先

福島県 会津若松建設事務所 企画調査課 (担当：福島)

〒965-8501 福島県会津若松市追手町7-5

Tel：0242-29-5455

Fax：0242-29-5459

懇談会で議論された利活用の年間スケジュールと利活用カレンダー

・懇談会で話し合われた1年間の主な利活用スケジュールは以下の通りです。

■作成された「利活用カレンダー」

(第2回 会津レクリエーション公園利活用懇談会)

	春			夏			秋			冬		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域で取り組まれている主な祭事など			磐梯まつり(猪苗代町)		喜多方夏まつり(喜多方市)	会津まつり(会津若松市)				十日市(会津若松市)		舟曳き祭(磐梯町)
会津レクリエーション公園で既に行われている取組み、イベントなど	遠足・校外学習・園外保育				サッカー、ウォーキング、フライングディスク、アマガキフットボール						スキー教室	
スポーツイベント	たこあげ、花種(親子) [GW頃]	花いっぱい運動 (植栽体験)[5月下旬]		サッカー大会、サイクリング、ウォーキング、太極拳[7月3週目]	グラウンドゴルフ交流大会[8月中旬]	ヘルスプレゼンテーションウォーキング、オリエンテーリング		マウンテンバイク、ロードレース、ウォーキング(地区行事として)、熱気球				歩くスキー教室 [2月下旬]
文化・祭事イベント	こども祭り[5/3]	菜の花見学会、菜の花ウォーキング [5月下旬~6月上旬]		[8/21] 県民の日 ノルディックウォーキング、会津と天鏡湖をつなぐウォーキング・サイクリング、コンサート、自然観察会	自然観察会 [7月中旬]	自然観察会 [8月下旬]		紅葉の集い [11/3]	秋の植物勉強会	芋煮、栗拾い		会津絵ろうそく祭り [2月第2金土]
その他イベント	クリーンナップ 作戦[4/29]			花火大会、よさこい、コンサート[7月3週目]	自然体験、野草の勉強	自然観察会		自然観察会、収穫祭・そば祭り [10月下旬]	会津広域観光物産展			団子刺し[1/14頃]
				自然体験、野草の勉強								歳の神[1月中旬]
												雪だるま祭り、冬の動物観察会

○春(4~6月)の取組み

- ・春の花に関する体験イベントや見学会(植栽体験、菜の花見学会など)
- ・ゴールデンウィークを利用した取組み(子どもまつり、クリーンアップ作戦など)

○夏(7~9月)の取組み

- ・スポーツに関する取組み(サッカー大会、グラウンドゴルフ大会、サイクリング、カヤック体験など)
- ・自然や季節の祭事などを活かした取組み(自然観察会、花火大会、県民の日と一体となったイベントなど)

○秋(10~12月)の取組み

- ・スポーツに関する取組み(マウンテンバイク、ウォーキング(地区行事の拡大)、バルーンフェスティバルなど)
- ・食に関する取組み(芋煮、栗拾い、収穫祭、そば祭り、会津広域観光物産展など)
- ・自然を活かした取組み(秋の植物勉強会、紅葉の集い、農業体験など)

○冬のイベント(1~3月)の取組み

- ・雪を利用した取組み(雪合戦、クロスカントリー、スノーシューなど)
- ・自然を活かした取組み(冬の動物観察など)
- ・季節の祭事を活かした取組み(団子刺し、歳の神、会津絵ろうそく祭りなど)

○その他の意見

- ・既にあるもの、行っているものと新たなものとの連携が必要
- ・「何ができるのか」、「何をやるのか」といったコンセプトの明確化が必要
- ・指導者や案内人など「人を育てる」ことが必要